

記載例 2

市内企業が 4101～4104 の営業種目の申請をする場合に必須

印刷設備に関する調査票

作成日を記入してください。

令和 7 年 8 月 1 日

(宛先) 高松市長

高松市病院事業管理者

※ 申請者は、申請書の「本社情報（申請者）」又は「委任契約先情報」を記入してください。

(申請者) 住 所 高松市番町一丁目 8 - 1 5

(法人にあっては、所在地)

商号又は名称 (株) 高松市役所

役職・氏名 代表取締役 高松 太郎

印刷設備に関する状況は次のとおりです。市において必要があると判断設備の実地調査について、同意します。

押印は不要です。

1 印刷設備の所在地

該当する項目を選択（レ点又は□→■）し、「高松市内」又は「高松市外」を選択した場合は、所在地（住所）を記入してください。

項目	☐ 自社では所有していない ・ ☒ 高松市内 ・ ☐ 高松市外
所在地（住所）	高松市番町一丁目 8 - 1 5

2 一貫した自社処理が可能か否か

※ 「一貫した自社処理が可能」とは、（製版→）印刷→製本・加工の処理を、自社の設備で可能であることとします。

（ただし、4101一般印刷を申請する場合において、保有している設備がオンデマンド印刷機等のデジタル印刷機、軽印刷機等の簡易な印刷設備のみである場合は、一貫した自社処理の要件には満たないこととします。この場合は、4101一般印刷について、「不可能」を選択してください。）

申請する営業種目ごとに、一貫した自社処理について、該当する項目を選択（レ点又は□→■）してください。

一つの営業種目の中に可能・不可能を複数選択しないこと。必ず「可能」か「不可能」のいずれかを選択してください。

申請する営業種目についてのみ
記載してください。

種目番号	営業種目	一貫した自社処理
4101	一般印刷	☒ 可能 ・ ☐ 不可能
4102	複写伝票	☒ 可能 ・ ☐ 不可能
4103	OCR・OMR伝票	☐ 可能 ・ ☒ 不可能
4104	特殊加工（バーコード処理、偽造防止加工（コピー牽制、マイクロ文字等）、磁気ストライプ）	☐ 可能 ・ ☒ 不可能

3 印刷設備の保有状況

保有している印刷設備について、表中にメーカー名・型番等及び台数を記入してください。

※ 設備・機器が「所有」以外の場合は、その設備・機器に係るメーカー名・型番等に「（リース）」などと括弧書きしてください。

※ 設備の種類・機器の種類の欄は、各欄に記載の表現を参考に、適宜、変更してください。

※ 欄が不足する場合は、別紙で添付してください。

（１）製版設備

設備の種類	メーカー名・型番等	台数
DTP設備	〇〇（株）ほか4台（リース）	5台
色校正設備	（株）□□、（株）〇〇〇	各1台
刷版設備	□□（株）	1台

（２）印刷設備

機器の種類	メーカー名・型番等	台数
平版印刷機	（株）〇〇〇 ABC-1001 ほか1台	2台
凸版印刷機		
凹版印刷機		
孔版印刷機		
デジタル印刷機	（株）□□ DEF-1002 ほか2台	3台

（３）製本・加工設備

設備の種類	メーカー名・型番等	台数
断裁機	□□（株）（リース）	1台
折機	（株）〇〇〇	1台
丁合機	〇〇〇（株）	1台
綴機	（株）□□□	1台

（４）外注業務（外注している業務がある場合は記入してください。）

1	業務名	製本
	外注先	〇〇印刷（株）
2	業務名	ナンバリング
	外注先	（有）□□□
3	業務名	
	外注先	